

がん哲学学校 in 神戸

第15回メディカル・カフェ 開催のご案内

お茶を飲みながら、ゆっくりお話をしませんか？

「メディカル・カフェ」って？

メディカル・カフェとは、患者さん、ご家族、医療従事者等、様々な方が集まって、お茶を飲みながらゆったりと会話する場所です。「医療の隙間を埋める」ために、定期的を開催する予定です。たくさんお話をして、笑顔になってみませんか？



開催日 : 平成**29**年**11**月**11**日(土)

13時~**15**時**30**分(受付**12**時**30**分~)

場 所 : 神戸薬科大学地域連携サテライトセンター

プログラム

12:30 受付開始

13:00 開会の挨拶

13:10 講演 神戸薬科大学 薬理学研究室准教授
八巻 耕也 先生

「長く幸せに生きるために」

~インフラメーキングという観点からの考察~

14:20 メディカル・カフェ

15:30 閉会の挨拶



インフラメーキングとは、炎症が老化を促したり、老化に伴う疾患と密接な関係があることを表現する言葉です。



【八巻 耕也 先生】
 1997年東北大学卒業。神戸薬科大学 薬理学研究室 准教授、薬学博士。炎症細胞に対する発がんプロモーターの活性化作用に関する研究で博士号を取得。食物アレルギーを始めとする免疫疾患に対するモノクローナル抗体を用いた治療法の開発に関する研究に従事。近年では末梢の免疫・炎症と中枢疾患や加齢性疾患との関係について研究を始める一方、薬学教育に関する研究も進めている。



先着 18名
 締め切り：11月2日（木）

本学でのメディカル・カフェは、学生も参加しております。ご了承ください。

【がん哲学外来とは】 (<http://www.gantetsugaku.org/>)
 がん哲学外来とは、順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座の樋野興夫教授が提唱する「医療の隙間を埋める」活動です。

がんであっても尊厳を持って人生を生き切ることのできる社会の実現を目指し、より多くのがん患者が、垣根を越えた様々な方と対話することにより、「病気であっても、病人ではない」安心した人生を送れるよう寄り添う場です。

たくさんお話をして、笑顔になってみませんか？



住吉駅南口側連絡通路から、「KiLaLa 住吉」施設内を1Fに進んでください。

国道2号を歩道橋で越えて、南にまっすぐ進んでください。

お申し込み先 FAX : 078-441-7837

11月2日（木）までに下記に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。
 お電話またはメールで確認の連絡をさせていただきます。

メディカル・カフェ 参加申込書		
フリガナ		
お名前		
ご住所		
ご連絡先	電話番号	()
	メールアドレス	
ご勤務先		
お知りになったきっかけ		

お問い合わせ

神戸薬科大学 薬学臨床教育センター mail : cpec@kobepharma-u.ac.jp
 〒658-8558 神戸市東灘区本山北町 4-19-1 TEL : 078-441-7836

主催：神戸薬科大学 薬学臨床教育センター、 協賛：(株)クラフト、(株)スヴェンソン
 後援：一般社団法人がん哲学外来、神戸新聞社、文部科学省がんプロフェッショナル養成基盤推進ブ